

芽室町認知症総合支援事業

ドキュメンタリー映画  
*Everyday is Alzheimer's*

# 毎日が アルツハイマー ザ・ファイナル

最期に死ぬ時。

## 映画上映会

認知症の母の介護から、介護の終わり・最期の時を考える。

入場無料  
(申込不要)

映画の詳細  
は裏面をご  
覧ください。



**[日時]** 9月21日(土) 午前10時～11時30分  
(開場:午前9時)

**[会場]** 芽室町中央公民館 1階 大ホール  
(芽室町東3条3丁目1番地)

**[託児]** 無料(ご希望の方は9月13日(金)までにご連絡ください。)

担当:芽室町役場保健福祉課高齢者相談係

お問合せ先

TEL 0155-62-9724

MAIL h-kourei@memuro.net

死ぬことを忘れた**母**にも、母を介護している**私**にも、**最期の時**はやってくる。  
**もちろん、あなたと、あなたの家族にも。**

9年目を迎えた自宅介護生活で最大のピンチ！介護者である娘・関口監督が入院・手術…。  
認知症の母・ひろこさんは緊急搬送…。  
自身の老いと、母の死を意識した関口監督の最後の旅が始まる。



ドキュメンタリー映画 **毎日ガ**  
*Everyday is Alzheimer's*  
**アルツハイマー**  
**ザ・ファイナル** 最期に死ぬ時。

[www.maiaru.com](http://www.maiaru.com)



企画・製作・監督：関口祐加  
撮影：森谷博 編集：テニース・ハスレム 音楽：ガイ・グロス 追加撮影：エリカ・アティス、関口祐加 編集・プロダクション助手：藤井遼介  
イラスト：三田玲子 宣伝デザイン：宮坂淳 医学監修：新井平伊 協賛：第一三共株式会社 後援：公益社団法人 日本老年精神医学会  
製作：NY GALS FILMS 製作協力：リガード 配給・宣伝：「毎アル」友の会 リガード

監督の言葉：関口祐加

映画のタイトルにある「ザ・ファイナル」には、このシリーズを一旦終わらせようという気持ちと共に、人生のフィナーレという意味も込めました。母のみならず、私自身の最期の死の方について、**〈緩和ケア〉**に始まり、**〈安楽死〉**や**〈自死補助〉**も含めて考察するという、かなり深く踏み込んだ内容になったと思います。えっ？深刻すぎる？どうぞご安心ください。**ユーモアもたっぷり。**

映画監督として一番やりたかったユーモアと悲劇が絶妙にミックスされた作品になっていると思います。

